

新大学誕生10周年 / 長久手移転20周年



花ひらく、底力
I can do, 愛県大。

令和元年 6月 5日 (水)
愛知県立大学学務部
日本文化学部担当 神谷
電話：0561-76-8823

「留学生的愛知・東海ガイド」づくり事業—犬山市編—

愛知・東海の文化資源の情報を国内外に発信する「留学生的愛知・東海ガイド」づくり事業として、6月16日(日)に犬山市のご協力を得て、愛知県立大学の留学生(7カ国24名)が、日本人学生とともに犬山市内の文化財施設を訪問調査することとなりました。今回の訪問調査の概要については、次のとおりですので、是非、ご取材くださいますようお願い申し上げます。

1. 企画趣旨・概要

「留学生的愛知・東海ガイド」は、愛知県立大学の留学生が日本人学生とともに県内各地を訪れ、独自の感想・発見を多言語でパンフレットにまとめ、広く発信していく試みです。日本文化学部の事業として平成27年秋から年2回(春と秋)実施し、4年目を迎えた平成30年12月には、「文化資源と地域観光、発見と発信」をテーマに、シンポジウムを開催しました。シンポジウムでは、各自自治体の行政担当者にもご登壇いただき、さらにはこれまで作成してきたガイドを本学ホームページ上で公開をしました。

令和元年度以降は、県内に留まらず東海地方全体を視野に入れ展開するため、従来の「留学生的愛知ガイド」から「留学生的愛知・東海ガイド」と名称を変更しました。

今回は、犬山市の観光交流課の協力を得て、犬山城をはじめ、その城下町、および市内文化財施設の訪問調査が実現しました。参加留学生は24名(予定)、出身国はイギリス・フランス・メキシコ・ペルー・中国・台湾・韓国等、およそ7カ国に及び、見学後、留学生・学生は、それぞれの視点で体験した、率直な感想を編集していきます。そして、6ないしは7言語のパンフレットにまとめ、ホームページ上で公開していく予定です。

これらのパンフレットは、帰国後の留学生が、自らの体験に基づいた愛知・東海の文化資源を、自国において紹介するツールになるとともに、地域の観光活性化を促す一助になるともいえます。



愛知県立大学日本文化学部

これまで作成した「留学生的愛知ガイド(パンフレット)」は、
本学ホームページよりご覧いただけます。

2. 開催日時等

日 時：6月16日（日） 午前9時30分から午後5時30分頃 雨天決行
集 合：愛知県立大学 長久手キャンパス
参加人数：留学生24名、日本人学生（愛知県立大学学生）9名、
教職員13名（以上予定）

3. 当日のスケジュール

9：15 大学集合
9：30 出発（バスで移動）
10：20 【犬山市到着】 青塚古墳見学
11：15 青塚古墳出発
11：35 昼食
12：40 犬山城下の駐車場P1で下車、徒歩にて移動（以下、見学場所）
犬山城・針綱神社・三光稻荷神社・城とまちミュージアム・
からくり展示館・旧磯部家住宅・どんでん館ほか、城下町を散策
16：20 犬山城下の駐車場P1に集合（時間厳守）
16：30 犬山市を出発（バスで移動）
17：30 大学到着・解散

4. 留学生的愛知・東海ガイドパンフレットWEB公表について

発行時期：2019年12月（頃）
公表方法：愛知県立大学ホームページ上で公表予定
発行言語：6ないしは7言語
フランス語・スペイン語・ポルトガル語・中国語・台湾語・韓国朝鮮語
日本語（予定）